

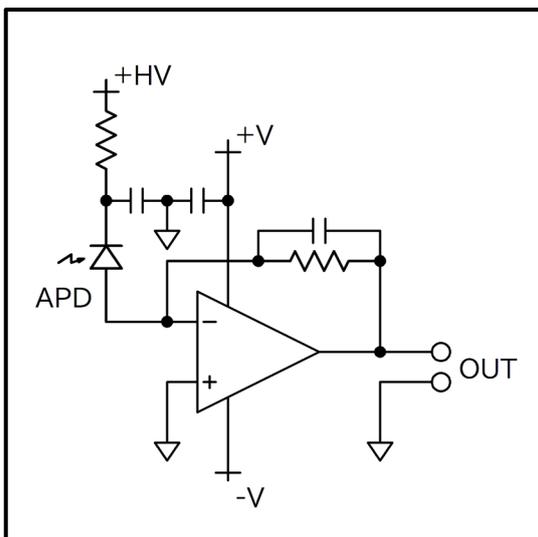
APD 回路例

デクセリアルズ 株式会社

APDを動作させる目的では逆バイアス電圧を与えて使用します。
PIN/APD-TIA回路は光通信などの目的に使用されています。

「アクティブ型 電流-電圧変換回路」

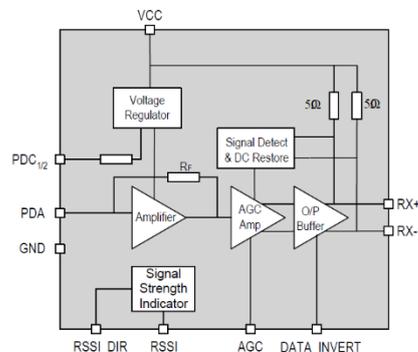
APDの特性を有効に使用するための代表的な回路です。電流源を扱いやすい電圧に変換します。TIA回路やI-V変換回路と呼ばれています。



(解説) PDに光が入射するとPDのカソードからアノードに向けて電流が流れます。オペアンプの帰還抵抗により電圧に変換します。

光通信ではIC化されたチップを使用することで容易に回路を構築することも出来ます。

MAXIM社ICブロック例 ⇒



Dexerials

デクセリアルズ 株式会社

〒323-0194

栃木県下野市下坪山 1724

<https://www.dexerials.jp/>

本紙に記載されている会社名および製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

©2024 Dexerials Corporation

記載内容: 2020年10月現在